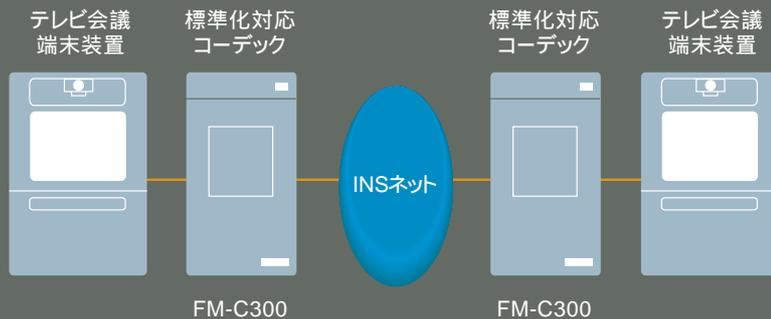


FM-C300テレビ会議端末用CODEC

FM-C300, a codec for teleconferencing terminals

国際標準化対応コーデック(FM-C300)はテレビ会議を行う際に必要なカラーテレビジョン信号(NTSC)や音声信号を、国際標準に準拠して符号化するための装置である。テレビ会議端末(FM-C300など)を接続することにより、標準化対応テレビ会議システムが実現可能である。

FM-C300の構成例 Example of a system using FM-C300



FM-C300主要諸元

項目	内容	
映像符号化	符号化方式	ITU-T H261準拠 フレーム符号化、動き補償フレーム感予測符号化 離散コサイン変換符号化の適応制御
	画素数	176 × 144(QCIF / 352 × 288(FCIF)
映像信号	信号規格	NTSC信号
	信号レベル	1V _{P-P}
	入出力インピーダンス	75オーム
音声符号化方式	PCM A則/μ則(3.4kHz)ITU-T G711準拠 SB-ADPCM(7kHz)CCITT G722準拠 APC-AB(3.4kHz)	
低速データ伝送	1200bps、14800bps、9600bps、14400bps	
高速データ伝送	64bps	
MLP	4kbps、6.4kbps(将来拡張用。当面使用しない)	
制御	外部制御端子より遠隔で制御可能(電源、呼、動作モード)	
ラインインタフェース	1. INSネット64直収 2. INSネット150 3. RS-422 / 449 4. V. 35 5. 高速デジタル回線(ハイ・スーパーデジタル)	
伝送フレーム構成	ITU-T H221準拠	
動作モード	ITU-T H242、H320準拠	
端末制御信号	ITU-T H230準拠	